

昭和51年度 研究集録

「人間形成をめざす特別活動—学校行事との関連をふまえて—」

◎ まえがき 部会長 早川三雄

- ・ 豊かな人間性の育成する特別活動のあり方
- ・ 「ゆとりあるしかも充実した学校生活」の実現に寄与する特別活動の役割

◎ 51年度研究集録の発行にあたって 委員長 梅村 勝

- ・ 授業時数の削減から生じたゆとりの時間については、各学校の自主性と創意工夫にまかされることになることから、一層特別活動への期待が高まる。児童・生徒が生き生きと取り組める行事をつくりたいという願いが基本となっている。

◎ 3つの見直し 指導主事 原田八三

- ・ 特別活動が全校すべての先生方の手で実践されて価値のあるものになる。次の3つのことを見直してほしい。①「学級」②「一単位時間」での指導③「独創性」

◎ 再び教育研究に想う 指導主事 安藤孝允

- ・ 現場の実践研究は、はなやかな流行を追うことになってはいけない。アイデアは大切であるが、アイデアを練ることのみが研究であるかのように思ってしまうはいけない。

第1部 小学校編

◎ 学校行事に積極的に参加させる学級会活動の指導

I 主題について

II 研究の経過

III 研究の内容

1 保健体育的行事

(1) 学級のまとまりのしるしを決めよう

2 遠足的行事

(1) 社会見学のしおりを作ろう

(2) 社会見学の計画をたてよう

IV まとめと今後の課題

◎ 学校行事へ主体的に参加させる児童会活動の指導

I 主題の設定について

II 研究の経過

III 研究の内容

1 たてわり遠足実践例

2 運動会の実践例

3 離任式の実践例

IV まとめと今後の課題

◎ 楽しい活動をめざしたクラブ活動

I 主題の設定について

II 研究の経過

III 研究の内容

1 クラブ活動における「楽しさ」についての児童の意識

2 「クラブ活動における楽しさ」についての考察

3 楽しい活動ができるためのクラブ組織編成の手順

4 入部指導について

5 児童の活動意欲を満たす指導計画、実践計画例

IV まとめと今後の課題

◎ 学校行事をささえ深める学級指導

I 主題の設定について

II 研究の経過

III 研究の内容

1 基本的な考え

2 事例研究

(1) 子どもの考えを生かした遠足の指導

(2) 所属感を満足させる遠足の指導

(3) 積極的な参加意欲を高める遠足の指導

IV まとめと今後の課題

- ◎ 児童の主体的な活動をめざした学校行事—学芸的行事の計画と実践から—
  - I 主題の設定について
  - II 研究の経過
  - III 研究の内容
    - 1 学芸的行事(学芸会・展覧会) 実施上の留意点
    - 2 学芸会の実践例
    - 3 展覧会の実践例
  - IV まとめと今後の課題

## 第2部 中学校編

- ◎ 学校行事に積極的に参加させる学級会活動
  - I 主題の設定と研究の経過
  - II 研究の内容
    - 1 「学級の活動」の計画化・自主化を稲武生活への意欲的参加に生かす
    - 2 集団のまとまりを作るための試み
    - 3 班活動を生かし、みんなで取り組む清掃活動
    - 4 学年組織を生かした、学年行事への取り組み
    - 5 学年リーダー会と結びついた、学級VS活動
  - III まとめと今後の課題
- ◎ 学校行事へ主体的に参加させる生徒会活動の指導
  - I 主題の設定について
  - II 研究の経過
  - III 研究の内容
    - 1 保健安全的行事(避難訓練)への参加を通して
    - 2 修学旅行的行事(遠足)への参加を通して
    - 3 勤労生産的行事(共同募金)への参加を通して
    - 4 勤労生産的行事(清掃活動)への参加を通して
    - 5 学芸的行事(音楽コンクール)への参加を通して
    - 6 体育的行事(朝の全校運動)への参加を通して
  - IV まとめと今後の課題
- ◎ 学校行事を積極的に活用するクラブ活動の指導
  - I 主題の設定について
  - II 研究の経過
  - III 研究の内容
    - 1 校内作品展への参加
    - 2 文化祭への参加
    - 3 卒業生を送る会への参加
  - IV まとめと今後の課題
- ◎ 学校行事への意欲的な参加をはかる学級指導
  - I 主題の設定について
  - II 研究の経過
  - III 研究の内容
    - 1 清掃活動の指導
    - 2 教育相談の受け方
    - 3 体育大会への参加の仕方
    - 4 修学旅行
  - IV まとめと今後の課題
- ◎ 生徒の自主的活動を生かした学校行事
  - I 主題の設定について
  - II 研究の内容
    - 1 生徒会の実践活動を生かした文化祭
    - 2 生徒の積極的参加をはかる学習発表会
    - 3 活動の部を取り入れた文化祭
  - III まとめと今後の課題